

読書感想文コンクール応募について

名 称 : 第66回 東京都小学校児童感想文コンクール

対象図書 : ◎課題図書…下記の表の図書
◎自由図書…自由に選んだ図書。フィクション、ノンフィクションは問わない。
(教科書、雑誌、新聞、集団読書用テキストは除く。)

字 数 : ○原稿用紙を使い、児童の直筆であること。(コピー不可)
○1,2年生は800字以内。3~6年生は、1200字以内。
○題名、校名、氏名は字数として数えないが、句読点や改行のための空白箇所は字数として数える。

【課題図書】

低学年	中学年	高学年
<p>「山のちょうじょうの木のでっぺん」</p>  <p>「うん。あのね。ごんすけがしにそうなんだよ」—— いがらしくんとにしやんは、それぞれのやり方で犬のごんすけと向き合います。</p>	<p>「青いあいつがやってきた!？」</p>  <p>友だちがなかなかできないぼくの目の前に、全身が青い、ヘンなやつがあらわれた。青いあいつは、ぼくの上着のポケットの中に!？」</p>	<p>「ヒロシマ 消えたかぞく」</p>  <p>広島に落とされた一発の原爆で「全滅」した家族の写真絵本。父親が撮った日常写真から、奪われた尊い命、戦争について考える。</p>
<p>「おれ、よびだしになる」</p>  <p>ぼくが一番好きなのは、「おすもうさん」ではなく「よびだしさん」!大相撲の世界にとびこんだ少年が、夢をかなえる物語。</p>	<p>「ねこと王さま」</p>  <p>なにもできなかった王さまが…?町のなかでくらすことになった王さまと、王さま思いのかしこいねこの、ゆかいて楽しい物語。</p>	<p>「月と珊瑚」</p>  <p>沖縄で生まれ育った少女、珊瑚(さんご)と東京から来た転校生、月(るな)。沖縄の「今」を生きる少女たちの友情、そして将来の夢を描きます。</p>
<p>「タヌキのきょうしつ」</p>  <p>夜、子どもたちが帰った教室でタヌキたちが勉強をしています。九九を覚えたり、歌を歌ったり。タヌキと人々の心あたたまるお話。</p>	<p>「ポリぶくろ、1まい、すてた」</p>  <p>これからも、きれいな村でくらしていけるように——20年前のアフリカで、ポリぶくろリサイクルをはじめた女性の伝記絵本です。</p>	<p>「飛ぶための百歩」</p>  <p>「ぼくは目が見えない。でももう子供じゃないんだ。」ルーチョが山登りや人との関わりを通して、大人への一歩を踏み出す成長物語。</p>
<p>「ながーい5ふん みじかい5ふん」</p>  <p>列にならぶ5分と、ジェットコースターの5分。同じ5分でも全然ちがう!長いと感じるのは、どんな時?短いと感じるのは、どんな時?</p>	<p>北極と南極の「へえ〜」 「くらべてわかる地球のこと」</p>  <p>北極と南極、にているようで、ちがうところがいっぱい!ふたつの極地から、地球の「今」と「これから」が見えてくる。</p>	<p>「風を切って走りたい!」 夢をかなえるバリアフリー自転車</p>  <p>体の不自由な人が乗れる自転車作りは困難の連続。その自転車を必要とする人がいる限り、自分が犠牲になっても信じる道を進むだけ!</p>

